



## 令和5年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

令和4年11月11日

上場会社名 北野建設株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 1866 URL <http://www.kitano.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役会長兼社長 (氏名) 北野 貴裕  
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部 部長 (氏名) 林 和典 TEL 03-3562-2331  
 四半期報告書提出予定日 令和4年11月11日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無  
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 令和5年3月期第2四半期の連結業績（令和4年4月1日～令和4年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
5年3月期第2四半期	34,419	32.9	1,506	550.5	2,047	351.2	1,460	810.9
4年3月期第2四半期	25,901	△23.4	231	△75.9	453	△56.8	160	△74.4

(注) 包括利益 5年3月期第2四半期 1,826百万円 (754.9%) 4年3月期第2四半期 213百万円 (△77.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
5年3月期第2四半期	236.31	—
4年3月期第2四半期	25.85	—

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
5年3月期第2四半期	67,206	38,456	56.4	6,223.70
4年3月期	65,500	37,501	56.5	5,966.43

(参考) 自己資本 5年3月期第2四半期 37,922百万円 4年3月期 36,983百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
4年3月期	—	0.00	—	100.00	100.00
5年3月期	—	0.00	—	—	—
5年3月期（予想）	—	—	—	100.00	100.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 令和5年3月期の連結業績予想（令和4年4月1日～令和5年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	81,500	35.6	2,400	0.2	2,500	△12.7	1,600	△8.0	258.00

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無  
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	5年3月期2Q	6,836,853株	4年3月期	6,836,853株
② 期末自己株式数	5年3月期2Q	743,640株	4年3月期	638,200株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	5年3月期2Q	6,180,871株	4年3月期2Q	6,203,328株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P2「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(会計方針の変更)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(セグメント情報等)	9
3. その他	10
生産、受注及び販売の状況	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における我が国は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響による厳しい状況が徐々に緩和され、個人消費を中心に持ち直しの動きが見られましたが、新型コロナウイルス感染症「第7波」や世界景気の悪化により輸出を中心に停滞した傾向が見られました。また、ウクライナ情勢によって生じた地政学的リスクや原材料価格の高騰、さらには急速に進行した円安等の影響から、景気の先行きは不透明な状況となっています。引き続き新型コロナウイルス感染症対策を継続しつつ、社会経済活動の下振れリスクに十分注意する必要があります。

当社グループのセグメントの業績は次のとおりです。

#### (建設事業)

当第2四半期連結累計期間における建設事業の業績につきましては、受注高581億18百万円、売上高332億49百万円、セグメント利益15億87百万円となりました。

#### (ゴルフ場事業)

ゴルフ場事業の業績につきましては、売上高1億74百万円、セグメント利益50百万円となりました。

#### (ホテル事業)

ホテル事業の業績につきましては、売上高5億92百万円、セグメント損失1億91百万円となりました。

#### (広告代理店事業)

広告代理店事業の業績につきましては、売上高4億34百万円、セグメント利益47百万円となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産は前連結会計年度末に比べ17億5百万円増加の672億6百万円となっています。主な変動要因としては、「受取手形・完成工事未収入金等」の減少があった一方で、「現金及び預金」の増加によるものです。負債の部に関しては主に「短期借入金」の減少があった一方で、「未成工事受入金」の増加により、前連結会計年度末に比べ7億49百万円増加の287億49百万円となりました。純資産の部に関しては、主に「利益剰余金」の増加により、前連結会計年度末に比べ9億55百万円増加の384億56百万円となっています。これらにより当第2四半期連結会計期間末における自己資本比率は56.4%となっています。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

令和4年5月10日に公表いたしました通期の業績予想について、現時点で変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (令和4年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (令和4年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	14,906	20,371
受取手形・完成工事未収入金等	15,443	11,324
有価証券	6	29
販売用不動産	3,232	3,232
未成工事支出金	385	976
開発事業等支出金	—	30
その他の棚卸資産	55	99
その他	1,679	1,329
貸倒引当金	△14	△14
流動資産合計	35,695	37,380
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	15,965	16,880
土地	10,073	10,073
その他	6,832	7,232
減価償却累計額	△12,151	△13,482
有形固定資産合計	20,720	20,704
無形固定資産		
その他	188	185
無形固定資産合計	188	185
投資その他の資産		
投資有価証券	6,140	6,067
長期貸付金	64	58
退職給付に係る資産	913	928
繰延税金資産	17	17
その他	1,792	1,895
貸倒引当金	△31	△31
投資その他の資産合計	8,896	8,936
固定資産合計	29,805	29,826
資産合計	65,500	67,206

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (令和4年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (令和4年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	9,891	9,714
電子記録債務	4,110	4,920
短期借入金	4,000	—
未払法人税等	238	683
未成工事受入金	4,024	8,498
賞与引当金	323	280
その他の引当金	98	84
その他	2,034	1,289
流動負債合計	24,721	25,472
固定負債		
退職給付に係る負債	65	62
会員預託金	1,756	1,721
繰延税金負債	1,167	1,209
その他	288	285
固定負債合計	3,278	3,277
負債合計	27,999	28,749
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	9,116	9,116
資本剰余金	3,188	3,188
利益剰余金	24,443	25,284
自己株式	△1,951	△2,200
株主資本合計	34,796	35,388
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,820	1,789
繰延ヘッジ損益	39	25
為替換算調整勘定	238	636
退職給付に係る調整累計額	88	81
その他の包括利益累計額合計	2,186	2,533
非支配株主持分	517	534
純資産合計	37,501	38,456
負債純資産合計	65,500	67,206

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 令和3年4月1日 至 令和3年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 令和4年4月1日 至 令和4年9月30日)
売上高		
完成工事高	24,737	32,968
兼業事業売上高	1,163	1,450
売上高合計	25,901	34,419
売上原価		
完成工事原価	22,657	29,551
兼業事業売上原価	903	985
売上原価合計	23,561	30,536
売上総利益		
完成工事総利益	2,080	3,417
兼業事業総利益	259	465
売上総利益合計	2,340	3,883
販売費及び一般管理費	2,108	2,376
営業利益	231	1,506
営業外収益		
受取利息	2	4
受取配当金	86	89
為替差益	118	448
会員権引取差額	26	14
その他	24	16
営業外収益合計	258	573
営業外費用		
支払利息	30	27
その他	5	4
営業外費用合計	36	32
経常利益	453	2,047
特別利益		
投資有価証券売却益	123	—
固定資産売却益	—	0
特別利益合計	123	0
特別損失		
投資有価証券評価損	182	—
その他	0	0
特別損失合計	183	0
税金等調整前四半期純利益	394	2,048
法人税、住民税及び事業税	55	600
法人税等調整額	168	△30
法人税等合計	224	570
四半期純利益	169	1,477
非支配株主に帰属する四半期純利益	9	17
親会社株主に帰属する四半期純利益	160	1,460

(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 令和3年4月1日 至 令和3年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 令和4年4月1日 至 令和4年9月30日)
四半期純利益	169	1,477
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△96	△31
繰延ヘッジ損益	4	△13
為替換算調整勘定	141	400
退職給付に係る調整額	△4	△6
その他の包括利益合計	43	348
四半期包括利益	213	1,826
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	203	1,807
非支配株主に係る四半期包括利益	9	19



## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 令和3年4月1日 至 令和3年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 令和4年4月1日 至 令和4年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	394	2,048
減価償却費	411	448
退職給付に係る資産負債の増減額 (△は減少)	△21	△32
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△83	△43
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△16	△0
その他の引当金の増減額 (△は減少)	△0	△14
受取利息及び受取配当金	△89	△94
支払利息	30	27
為替差損益 (△は益)	△134	△375
投資有価証券売却損益 (△は益)	△123	—
投資有価証券評価損益 (△は益)	182	—
売上債権の増減額 (△は増加)	9,831	4,125
未成工事支出金等の増減額 (△は増加)	707	△620
棚卸資産の増減額 (△は増加)	0	△39
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	977	445
仕入債務の増減額 (△は減少)	△9,185	624
未成工事受入金の増減額 (△は減少)	△1,128	4,474
その他	△956	△815
小計	797	10,159
利息及び配当金の受取額	95	94
利息の支払額	△30	△27
法人税等の支払額	△962	△148
営業活動によるキャッシュ・フロー	△100	10,077
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△891	△951
定期預金の払戻による収入	561	971
有形固定資産の取得による支出	△85	△70
有形固定資産の売却による収入	—	9
投資有価証券の取得による支出	△0	△0
投資有価証券の売却による収入	402	—
投資有価証券の償還による収入	1	0
貸付けによる支出	△0	—
貸付金の回収による収入	6	6
差入保証金の差入による支出	—	△170
その他	92	66
投資活動によるキャッシュ・フロー	85	△139
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の増減額 (△は減少)	—	△4,000
自己株式の取得による支出	△6	△248
自己株式の処分による収入	—	0
配当金の支払額	△682	△619
非支配株主への配当金の支払額	△2	△2
その他	△8	△8
財務活動によるキャッシュ・フロー	△699	△4,878
現金及び現金同等物に係る換算差額	148	425
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△565	5,485
現金及び現金同等物の期首残高	12,436	13,935
現金及び現金同等物の四半期末残高	11,871	19,420

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

前第2四半期連結累計期間(自令和3年4月1日 至令和3年9月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	建設事業	ゴルフ場事業	ホテル事業	広告代理店 事業			
売上高							
一時点で移転される財 又はサービス	828	149	281	335	1,594	—	1,594
一定の期間にわたり移 転される財又はサービ ス	24,124	—	—	—	24,124	—	24,124
顧客との契約から生じ る収益又はサービス	24,953	149	281	335	25,719	—	25,719
その他の収益	182	—	—	—	182	—	182
外部顧客への売上高	25,135	149	281	335	25,901	—	25,901
セグメント間の内部 売上高又は振替高	0	2	0	18	22	△22	—
計	25,135	151	282	354	25,924	△22	25,901
セグメント利益 又は損失(△)	519	34	△353	17	218	13	231

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額13百万円は全て、セグメント間取引消去です。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。

当第2四半期連結累計期間(自令和4年4月1日 至令和4年9月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	建設事業	ゴルフ場事業	ホテル事業	広告代理店 事業			
売上高							
一時点で移転される財 又はサービス	660	169	592	408	1,830	—	1,830
一定の期間にわたり移 転される財又はサービ ス	32,403	—	—	—	32,403	—	32,403
顧客との契約から生じ る収益又はサービス	33,063	169	592	408	34,233	—	34,233
その他の収益	185	—	—	—	185	—	185
外部顧客への売上高	33,249	169	592	408	34,419	—	34,419
セグメント間の内部 売上高又は振替高	0	4	0	25	31	△31	—
計	33,249	174	592	434	34,451	△31	34,419
セグメント利益 又は損失(△)	1,587	50	△191	47	1,494	12	1,506

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額12百万円は全て、セグメント間取引消去です。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。

## 3. その他

## (1) 生産、受注及び販売の状況

提出会社単独の事業の状況は、以下のとおりです。

## ①建設事業部門

## ◆受注工事高、完成工事高、繰越工事高

期別	区分	期首繰越工事高 (百万円)	期中受注工事高 (百万円)	計 (百万円)	期中完成工事高 (百万円)	期末繰越工事高 (百万円)
前第2四半期累計期間 (自令和3年4月1日 至令和3年9月30日)	建築工事	37,764	15,090	52,854	20,798	32,056
	土木工事	10,198	4,209	14,408	3,939	10,469
	計	47,962	19,300	67,263	24,737	42,525
当第2四半期累計期間 (自令和4年4月1日 至令和4年9月30日)	建築工事	51,007	54,822	105,830	29,392	76,437
	土木工事	10,142	3,295	13,438	3,576	9,861
	計	61,150	58,118	119,268	32,968	86,299

(注) 1. 前事業年度以前に受注した工事で契約の変更により請負金額の増減がある場合、期中受注工事高にその増減額を含めています。したがって、期中完成工事高にもかかる増減額が含まれます。

2. 期末繰越工事高は(期首繰越工事高+期中受注工事高-期中完成工事高)に一致します。

## ◆受注工事高

工事の受注方法は、特命と競争に大別されます。

期別	区分	特命 (%)	競争 (%)	計 (%)
前第2四半期累計期間 自 令和3年4月1日 至 令和3年9月30日	建築工事	33.4	66.6	100.0
	土木工事	13.2	86.8	100.0
	計	29.0	71.0	100.0
当第2四半期累計期間 自 令和4年4月1日 至 令和4年9月30日	建築工事	48.7	51.3	100.0
	土木工事	32.6	67.4	100.0
	計	47.8	52.2	100.0

(注) 1. 百分比は請負金額比です。

## ◆完成工事高

期別	区分	官公庁 (百万円)	民間 (百万円)	合計 (百万円)
前第2四半期累計期間 自 令和3年4月1日 至 令和3年9月30日	建築工事	2,632	18,165	20,798
	土木工事	3,190	748	3,939
	計	5,823	18,913	24,737
当第2四半期累計期間 自 令和4年4月1日 至 令和4年9月30日	建築工事	604	28,788	29,392
	土木工事	2,731	845	3,576
	計	3,335	29,633	32,968

## ◆繰越工事高 (令和4年9月30日現在)

区分	官公庁 (百万円)	民間 (百万円)	合計 (百万円)
建築工事	1,783	74,654	76,437
土木工事	8,245	1,616	9,861
計	10,028	76,271	86,299